



坂町マスコットキャラクター
坂 うめじろう

おすすめの絵本

16号

令和5年7月

坂町立図書館 TEL886-3280

【おはなし会】

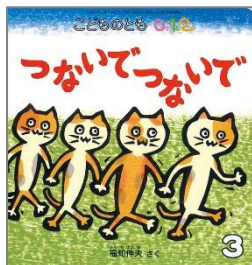
第3木曜日(くれよん) 10:30~11:00

第4木曜日(にこにこ) 10:30~11:00

*日時の変更がある場合がありますので、詳しくは広報にて確認をお願いします。



0歳から3歳くらいまで



『つないでつないで』
福知 伸夫/作

福音館書店

黒ねこがやってきて、白ねこに向かって「てをつなぎましょう」。大人のねこも子どものねこも加わって、みんなでどんどん手をつないだら……。ねこたちが次々に手をつないで繋がっていく楽しさを、版画で描いた絵本です。



『くんくんぱくぱく』
はらぺこめがね/作

WAVE 出版

食べられないはずの太陽や月などが、どんな味、どんなにおいがるかを自由に想像しながら読み進める、子どもたちの「感覚」をひらくシリーズ絵本です。親子でのコミュニケーションを広げ、自由な想像力を育てます。



かつては自分達も子どもだったことを思い出してお母さん、お父さんに読んでもらいたい絵本

『ことばとふたり』

ジョン・ガード/文

きたむら さとし/絵・訳 岩波書店



ことばを知らない生き物がいた。喜びも悲しみも全部感じていたけれど、それを何というかわからなかった。気持ちを表す言葉を初めて知った。高名な詩人と人気絵本作家が贈る出会いの絵本です。

『空のおくりもの』

マイケル・キャッチャー/文 アリソン・グレイ/絵

亀井 よし子/訳 ブロンズ新社



雲から糸を紡いで布を織る少年に王様がたくさんの布を織るよう命じました。やがて空から雲が減り、雨が降らない日が続く…。自然と共生して生きていくことを伝える 21世紀の寓話絵本です。





4歳から6歳くらいまで



『むしばいっかの
おひっこし』
にしもと やすこ/作

講談社

「むしばいっか」は4人家族。でもいっかは「はみがき」のせいで食べものがなく、毎日お腹を空かせていました。お父さんは家族の命を守るため、引っ越しを決意するのですが…。「虫歯ってどうしてできるの?」という疑問をユーモアたっぷりに描いた絵本です。



『せんをたどって
せかいいっしゅう』
ロー・ソング イスト/作
ふしみ みさを/訳

講談社

暑い国、寒い国、砂漠の国、緑の国……。地球上のいろんな場所で暮らす、さまざまな動物たち。ひとつで描きの線をたどって世界の国々へ旅をしながら、この地球のことを考えてみよう。



『あついあつい』
垂石 眞子/作

福音館書店

日照りの中、涼しい所を目指してペンギンがやってきました。やっと見つけた日陰でひとやすみ。ところがそれはアザラシの陰でした。アザラシも僕だって暑いんだよ、と言って涼しい所を探しに行きます。そして仲間が増え、みんなへとへとになって歩いているとどこからか波の音が…！



『がんばれ
けろファミリー!』
井上 よう子/作
相野谷 由起/絵

ひさかたチャイルド

かえるのけろファミリーの子どもたちはいつもおなかペコペコ。そこで父ちゃんが賞品をもらえる相撲大会に出場することに。家族愛とユーモアが満載の愉快なかえるのお話です。



『みらいのえんそく』
ジョン・ヘア/作
椎名 かおる/文

あすなろ書房

宇宙ステーションを飛び立ち、月面着陸に成功！遠足でやってきた子どもたちは、月から見る地球に大喜び。でも岩かげで絵を描いていた、うっかり居眠りをしてしまった子が、一人残されてしまい……。

